

[様 式 4]

令和3年4月16日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安 達 和 彦



管 外 調 査 に つ い て (届 出)

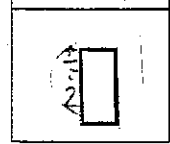
このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
安達和彦 上島寛弘			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
4・19	横浜市	全国日台友好議員協議会定期総会	要 (: 頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・ 20	横浜市	・横浜港のにぎわいづくりについて ・世界最新式都市型循環式ロープウェイ 視察	<input checked="" type="checkbox"/> (10:00頃) ・ 否
・ 20	台湾祭実行委員会	東京タワー台湾祭2021	要 (: 頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は 令和3年4月19日から4月20日まで 2日間			備 考
① 議 員 (2 名分)	115,820 円		
② 政 務 調 査 員 (0 名分)	0 円		
③ 管外調査費合計 (①+②)	115,820 円		
			調査代表者 安達和彦

[様 式 5]

市 会 議 長 様

会派代表者印



令和3年5月21日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

安 達 和 彦



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

- 1 調査者氏名
安達和彦 上島寛弘
- 2 調査先
横浜市
台湾実行委員会（台湾祭）
- 3 調査期間 令和3年4月19日から4月20日まで

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員2名 政務調査員0名	円 115,820	円 31,780	円 39,950
精 算 額	議員2名 政務調査員0名	円 114,050	円 31,780	円 38,980
過 不 足 (不足△)		円 1,770	円 0	円 970

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別添のとおり

1. 全国日台友好議員協議会役員会（令和3年4月19日午後2時～ 横浜市会場）

役員会を開催し定期総会協議事項について確認を行う。

2. 横浜市会議事堂視察（令和3年4月19日午後3時～ 横浜市会議事堂）

2020年に新庁舎移転した横浜市会議事堂について、横山議長より概要説明をいただき議事堂内を視察。旧庁舎は、市民広間を介して行政部分と議会部分を明確に分けて配置することで、二元代表制を表現していたのを新庁舎でもこれを継承し、本会議場等を行政部分から分けて配置し、船をイメージした特徴的な外観としている。また、開かれた議会の実現として、

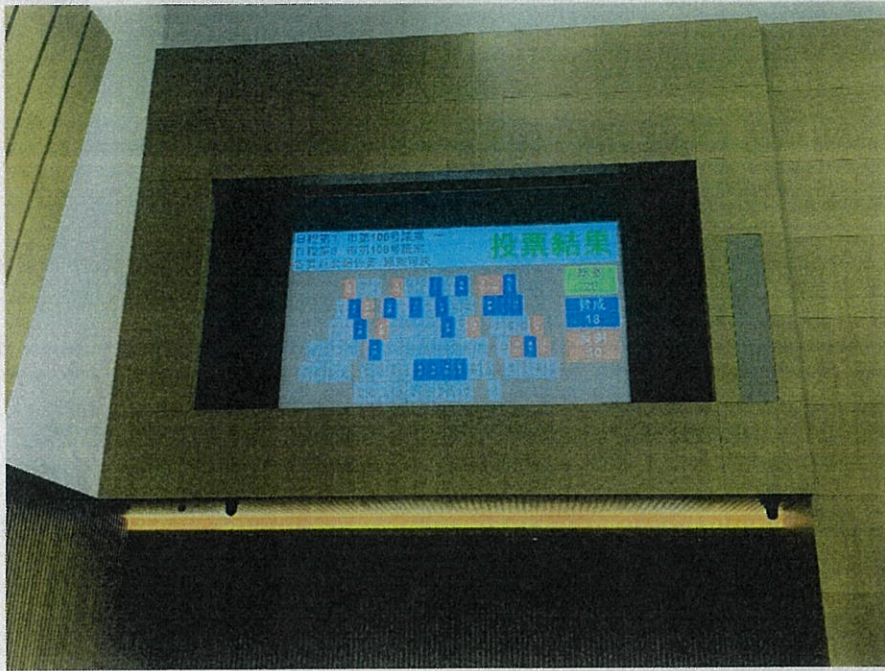
○誰もが傍聴しやすい議会・・・本会議場等の傍聴席の一部には、車いすをご利用の方や補助犬をお連れの方などにも利用いただけるユニバーサルデザインを採用。誰もが安心して傍聴していただくために、本会議場には親子傍聴室と授乳室を新設し、全ての傍聴席にヒアリンググループ（聴覚障害者用の補聴器を補助する放送設備）を設置。

○議会への関心を高める取組・・・市会の歴史や仕組みを知ることができる市会PRコーナーを新設、市民の方も図書等を閲覧できる市会図書室を設置する等の取組を行う。

○来庁者に優しく、変化に対応できる構造・・・来庁者の利便性向上のため、本会議場の傍聴席は、7階のエレベーターホール直近に、委員会室の傍聴席は、廊下に面して配置しスムーズな入退室を可能に。また、諸室に外光を採り入れる間接採光窓を設置するなど、人と環境に優しいつくり。



議事堂内には、電子採決システムを採用しており議会局議事課よりシステムについて説明を受ける。



3. 全国日台友好議員協議会定期総会・講演会（令和3年4月19日午後5時～ ローズホテル横浜）

来賓として、台北駐日経済文化代表処横浜分処 張淑玲処長の挨拶のち、報告2件・議案5件について協議を行う。安達和彦サミット開催地本部長より第7回日台交流サミットは神戸市にて令和3年11月12・13日に開催する旨を宣言し承認される。

総会終了後、野嶋 剛 氏（ジャーナリスト、大東文化大学社会学部特任教授）より演題「なぜ台湾は新型コロナウイルスを防げたのか」について講演をいただく。（講演資料別途添付）



1、世界最新の都市型循環式ロープウェーと港の賑わいづくり



世界最新の都市型循環式ロープウェーを視察。桜木町駅からワールドポーターズを往復するロープウェーであり、短距離で移動目的ではなく、完全に観光を目的とするもので、景色を楽しみ、また、横浜の港の未来的景観を創造するに資するものである。横浜市会議事堂から望むロープウェーは圧巻であり、絵になっている。ロープウェー付近を通行する人々は、皆足を止めて、スマートフォンでロープウェーの様子を撮影していた。また、このロケーションを目当てにドラマや映画などの撮影も期待できる。片道運賃は、1000円、往復運賃は、1800円ということから割高ではあるものの、横浜を訪れる観光客にとっては、妥当な価格であろう。



港の賑わいづくりに関連して、港の中でもランドマークとなっている横浜みなと博物館を視察。横浜港の歩んできた歴史を紹介するもので、児童・生徒という10代に対しても巧みにアプローチをしており、自分の住む横浜への関心、そして、港との関係、港の役割、また港で働くことと、順に追って知ることができるため、不足する港湾人材のリクルートにも資するだろう。わが神戸市の神戸海洋博物館と同様に船の船長になってバーチャルで操作する操船シュミレーターの体験が出来るが、神戸海洋博物館の場合は、歴史コーナーと港湾コーナーが独立しており、残念ながら相乗効果が図れていないところであるが、先述した順を追った展示の工夫によって、操船シュミレーターにつながることで、自然と港で働くことにつながっていくことから、まさに歴史から今、自分との関わり、港で働くということに繋がっており、海洋人材、港湾人材の確保が急務の課題である神戸市としても見習うべき点である。



また、横浜みなと博物館の敷地内には、帆船日本丸も展示されており、博物館の展示にて学んだ後は、実際に帆船日本丸に乗船して見学することが出来る。実際に今も市民ボランティアの方々によって帆もはられており、エンジンも稼働する。年式は古いが現役で動くことが出来るという。そして、この横浜みなと博物館と帆船日本丸が隣接することによる相乗効果の最骨頂は未来を担う子供たちに対するアプローチである。なんとこの日本丸では実際に子供達が宿泊をして、船員体験をするといったプログラムも用意されているという。これによって、二次情報だけでなく、実際に一次情報に近い形で身をもって海洋人材体験をするのである。まもなくリニューアル工事であるということから、今後は更に伸びることであろう。

2. 台湾祭



東京タワーで開催された台湾祭を視察。わが神戸においてもメリケンパークを利用して一昨年に LOVE TAIWAN IN KOBE との名称の台湾フェアを開催し、成功を収めたところであるが、また、本年11月に恋恋台湾と催し名を変更しさらにパワーアップして開催される予定であるが、コロナ禍の中においてどのようにして行事を行うのが良いか、行政の支援についても視察に伺った。当日は台北駐日経済文化代表処横浜分処処長（総領事相当）である張淑玲閣下にご案内を頂いた。今回の台湾祭は、日本台湾商会聯合総会の陳五福会長が

資金面も含めたご尽力があったとのこと。また、LOVE TAIWAN IN KOBE と異なり、台湾政府からは農業委員会が中心となって資金的バックアップもあったという。その他、行政機関の協賛は、台南市政府の協賛を得ている。当然、地元大使館・総領事館に相当する外交部の出先機関である代表処も支援をしている。残念ながら緊急事態宣言の発出によって当初予定期間より短い開催となり相当な赤字であったかもしれないが、民間だけの実行委員会ではなく、行政機関のタイアップを得ていることはリスクヘッジにも資しているだろう。その他、移動式の大型冷蔵庫によって新鮮な食材提供を実現することによって、これまで日本各地で開かれた台湾フェアの中で最も新鮮に食材の提供もあり美味であった。また、入口には募金箱の設置や、入場自体を入場料をとるチケット制にすることによって、見に来た人からも徴収して、入場料を払ったからには、屋台でお金を支払うように誘導できていた。また、チケットにはセットで台湾パイナップルやお菓子もついており、お得感を醸し出しており、好評であった。今後、日台交流サミット in 神戸とともに開催される恋恋台湾が相乗効果を生んで大成功するためにも、台湾サイドの行政機関や地方自治体を巻き込むことや、入口付近には先般発生した列車脱線事故の募金箱も設置されており、参考になる。



また、特大のパイナップルや台湾名物の斜めになった郵便ポストのオブジェも設置されて、インスタ映えスポットとしても好評であり、こちらをレンタルして、メリケンパークにも出張してもらうことで活用も出来るであろう。

以上

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	/
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

		AJFR3L 2021年4月8日/8APR2021
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市会議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 8,690 -	税込み TAX INCLUDED
但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.		
お支払い方法 PAYMENT METHOD	現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 Includes payments by cash, credit cards, and others.	
本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.		スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.

明細書
DETAILS

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
ADACHI KAZUHIKO	67	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	收受金額
2021/04/19	SKY106	神戸 11:00	羽田 12:10	いま得	8,690円
				合計金額	8,690円

(備考) 調査者 安達和彦
 調査先 横浜市 台湾祭実行委員会
 調査期間 令和3年4月19日~20日

小計(単位:円)

¥ 8, 6 9 0 -

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	2
(領収書等貼付面) <p data-bbox="411 638 922 683">ANA A STAR ALLIANCE MEMBER ☆</p> <p data-bbox="794 705 944 743">領 収 書</p> <p data-bbox="422 743 837 795">自由民主党神戸会議員団 様</p> <p data-bbox="657 810 965 846">¥ 23, 090 (税込)</p> <p data-bbox="593 846 1093 878">(クレジット支払い ¥23,090含む:三井住友カード)</p> <p data-bbox="826 878 1244 900">(消費税10%対象 ¥23,090(税込))</p> <div data-bbox="1117 705 1289 828" style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印紙税申告納 付につき 税務署承認済</div> <p data-bbox="582 952 1173 985">但し、旅客運賃料金として、上記の金額正に領収致しました。</p> <p data-bbox="582 985 853 1019">全日本空輸株式会社</p> <p data-bbox="430 1019 1117 1052">1. 2021年 4月20日 ANA 415便 東京⇒大阪</p> <p data-bbox="427 1120 869 1169">購入日: 21-04-08 発行所: JAL/JAL 発行日: 21-04-08 端末番号: 85627 *18837</p> <p data-bbox="989 1102 1279 1146">本領収書は再発行不可となります。 TKT: 3CYYR</p>			
(備考) 調査者 安達和彦 調査先 横浜市 台湾祭実行委員会 調査期間 令和3年4月19日～20日		小計(単位:円) ¥ 23, 090 -	

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目 管外調査費		領収書 整理番号	3
---------------	--	-------------	---

(領収書等貼付面)

領 収 書

Receipt
 領収年月日 2021.-4.16
 金額 ¥38,980 (消費税等込み)
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (40060 4枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 (東)住吉駅
 (東)住吉駅F1発行 50061-01

納税申告
 印紙つき
 納税済
 認
 認
 認

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 上島寛弘 調査先 横浜市 台湾実行委員会 調査期間 令和3年4月19日~20日	小計(単位:円) ¥38,980-
--	----------------------

[様 式 4]

令和3年5月31日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



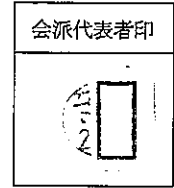
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名 山口由美			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
6・1	静岡県立総合病院	聴覚障害児支援について	要(15:00頃)・ <input checked="" type="checkbox"/>
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
・			要(: 頃)・否
上記のとおり調査期間は 令和3年6月1日 1日間			備 考
① 議 員 (1名分)		30,180 円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計(①+②)		30,180 円	調査代表者 山口由美

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和3年6月22日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

山口由美



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

山口由美

2 調査先

静岡県立総合病院

3 調査期間 令和3年6月1日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金, 座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員0名	円 30,180	円	円 26,960
精 算 額	議員1名 政務調査員0名	円 19,830	円	円 16,820
過 不 足 (不 足 Δ)		円 10,350	円	円 10,140

※航空賃、鉄道賃(急行料金, 座席指定料金等が必要なものに限る。)については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別添のとおり

静岡県立総合病院（きこえとことばのセンター）を視察して

自由民主党神戸市会議員団

山口由美

センター長である高木先生とご縁をいただき、緊急事態宣言下ではあったが、現地の視察と高木先生との意見交換の必要性に迫られ、感染対策を行った上で、静岡県立総合病院へ伺った。病院自体は整備されて相当な時間が経過している雰囲気であったが、きこえとことばのセンターは別棟で、先端医学棟に開設されていた。平成29年9月に完成したこともあり、デザイン性のある建物に、最新の設備が整っていた。

きこえとことばのセンターは、難聴児の早期発見、早期介入によって、就学時には健聴児と同様の音声言語を獲得できることを目標にしている。国からの支援もあり、ここ数年で新生児聴覚スクリーニング検査が急激に普及し、乳幼児期の難聴の発見が可能となった。加えて、人工内耳医療や補聴器などの機器の発展により、高度難聴であっても音声言語の獲得が可能な時代となった。だからこそ、難聴児の音声言語を活かすための適切な療育環境を整備することが求められ、センターが設立されたとのことであった。

センターの設立には、20年前に発足した「静岡県聴覚障害児を考える医療と保健福祉と教育の会」が大きな役割を果たした。当時、新生児聴覚スクリーニング検査の助成はさることながら、その重要性も認知されておらず、難聴の発見が遅れるだけでなく、必要な療育や聴覚補償も行われていない状況で、まずはいろんな職種の人が集まって現状報告や情報交換をすることから始まり、手弁当で

集まる有志の会だった。年に 2 度の集まりだったが、継続した取り組みの効果があり、医療・保健・福祉・教育の分野が一堂に会する組織となっていた。何より、会を発足させた高木先生の不断の努力の賜物であると感じる。

センターが設立され、新生児聴覚スクリーニング検査を次の段階につなげる仕組みを構築、「静岡県新生児聴覚スクリーニング検査と事後対応マニュアル」の作成も手がけた。ただ、まだ課題は山積しているという。特に教育の壁はかなり厚いと感じておられるようだった。

神戸市でも今年 4 月に中央市民病院内に、総合聴覚センターが設立された。これから難聴児に限らず、あらゆる世代の聴覚に不安を抱える人の拠り所となるだろう。静岡県の取り組みを参考に、神戸市としても総合聴覚センターと連携した難聴施策を進めていただきたいと強く感じた。また、特に難聴児の取り組みについては、私自身も勉強を続け、政策立案にも貢献していきたいと感じた。

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	4
<p>(領収書等貼付面)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: center;">Receipt 自由民主政神戸市会議員団様</p> <p>領収年月日 2021. -6. -1</p> <p>金額 ￥16,820 (消費税等込み)</p> <p style="text-align: center;">【クレジット扱い】</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>(50369 2枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>新神戸駅</p> <p>新神戸駅F4発行 60370-01</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済 </div> </div>			
<p>(備考) 調査者 山口由美</p> <p>調査先 静岡県立総合病院</p> <p>調査期間 令和3年6月1日</p>		<p>小計(単位:円)</p> <p style="text-align: right;">¥ 16,820-</p>	

令和3年10月20日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦

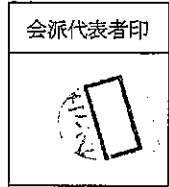
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
しらくに高太郎			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
11・5	第25回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー (AP東京丸の内貸会議室)	・「コロナ・社会保障・地方行政」 ・「医療的ケア児支援法の成立と今後の課題」 ・「行政のデジタル化と厚生労働行政」	要 (10:00頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は			備 考
令和3年11月5日から 月 日まで 1日間			
① 議 員 (1名分)	43,720 円	
② 政 務 調 査 員 (名分)	円	
③ 管外調査費合計 (①+②)		43,720 円	調査代表者 しらくに高太郎

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和3年11月9日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

しらくに高太郎



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

しらくに高太郎

2 調査先

第25回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー（AP東京丸の内貸会議室）

3 調査期間 令和3年11月5日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額(①)	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員1名 政務調査員 名	円 43,720	円 0	円 40,500
精 算 額	議員1名 政務調査員 名	円 36,250	円 11,990	円 20,250
過 不 足 (不足△)		円 7,470	円 ▲11,990	円 20,250

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

講義1として、前厚生労働事務次官の樽見英樹氏より、「コロナ・社会保障・地方行政」と題して、各項目についてこれまでの取り組みと今後についての説明等がなされた。

はじめに、コロナについて樽見氏は、政府の新型コロナウイルス感染症対策室長として首都圏、関西圏、中京圏、その他の道県、そして全国値を示した新規感染者数（1週間移動合計）の推移をデータにしたグラフと、1週間前との増減比を圏域ごとに表したグラフ（1を超えると感染者数が増加、1未満だと減少傾向）を常に見ながら、政府の一員として総理と対策を講じていた、というグラフを示された。それによると、直近の数値で行くと少し中京圏と関西圏が1に近づきつつある。また、アジアは入っていないが、経済的活動も活発で移動も多い欧米先進国と比較するグラフからも、死亡者数も含めて日本は明らかに最も低いことが分かる。またこの新型コロナは、インフルエンザは学校で拡がるが、どうも「5人のうち4人は誰にも感染させなくて、1人が感染させているようで、その状況を調べると、どうもいわゆる3密の環境にあった人」ということが見えて来た、と3密回避（接触回避）の理由を述べられた。

次に、新型コロナ対策の主な対策について、時間の経過とともに、まずは水際対策で国内侵入の防止、集団発生を防ぎ感染拡大を防止、そして患者の増加のスピードを抑え重症化を防止する、という3つの対策に応じて、接触回避やワクチン接種、そして今後は治療薬を投与出来る体制を拡大していく方針が示され、入院患者の受入を2割増強の要請をし対策を強化していることも紹介された。承認済の治療薬と現在開発中の主な治療薬の紹介もあった。人々の行動も変容してきており、今後感染力の強いウイルスが出てくるかも知れず予断を許さない状況であるが、この年末年始が乗り越えられたら少し見方が変わってくるのではないかと、との認識を示された。

社会保障に関しては、人口が減少局面に入っており生産年齢人口が2025年以降、さらに減少が加速され、減る若者をどう見ていくか、特に「より少ない人出でも回る医療・福祉の現場を実現することが必要である」ことが明記された2040年を展望した社会保障・働き方改革本部資料が示され、全世代型社会保障改革についての概要説明があった。今後は、制度や分野ごとの「縦割り」や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、地域や一人ひとりの人生の多様性を前提とし、人と人、人と社会がつながり支え合う取組が生まれやすいような環境を整える新たなアプローチが求められている、との方向性が示された。最後に、地方自治体への期待として、以下の項目について言及があった。1、新型コロナ対応は「行政機能の試金石」だったのではないかと、2、ワクチン接種では、総務省からも働き掛けてくれたことが大変大きかったが、地方自治体の底力は発揮されたのではないかと、3、危機管理におけるリーダーシップ、4、事実認識と課題の共有、そして合意形成をこれからの社会保障を考える上で不可欠ではないかと、5、顔の見える関係の強みと弱みがあり、特に弱みの面では、国ではよく分からないこともあり、団体からでは声が薄まってしまいうこともあり、目の前の課題について、国から言ってほしいという事があれば、国が調整していくので遠慮なく言ってもらえればとのお話もあった、最後に、組織マネジメントと人材育成については、新型コロナのような緊急的に「対策本部」を作ると、各省庁からの寄せ集めになるので、どうしても指揮命令系統が曖昧になる面があり、これは難しい課題であるとの認識が示された。

講義2として、「医療的ケア児支援法の成立と今後の課題」と題して、厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課で障害児・発達障害者支援室長 地域生活支援推進室長の河村のり子氏より以下のご説明等があった。

今年6月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が政治のリーダーシップによる超党派の議員立法で成立し、厚生労働省としてもこの法案成立に向けて国会議員とともに勉強会に参加しながら現場のご苦勞を知り、実情を把握し始めたという経過であった。医療技術の進歩により、この15年間で在宅の医療的ケア児の推計が倍増しているグラフが示され、まぜこんなに増えてきたのか、についてまず説明があった。その中で、医療的ケア児といっても、一人ひとり様々な状況であり、それぞれ違った状況に対して適切な支援が受けることが出来るようにし、あわせてその家族の離職防止に資することが大きな立法目的であることが説明された。また当事者と家族の想いと声も紹介された。

法案成立と並行して、「障害福祉サービス等報酬における医療的ケア児の判定基準確立のための研究」も行い、医療的ケア児のケアをするためには、事業所等に常時看護師を配置しなければならない、まず経営実態調査を徹底的に行い、これにどれくらいかかり、事業所がペイ出来るかをかなり精緻に計算して報酬の「加配」を行い、医療連携体制スコアを作り医療的ケア児の基本報酬を創設したことが披露された。

最後に、医療的ケア児の相談支援が出来る都道府県設置の「医療的ケア児支援センター」にコーディネーター配置に対し財務省に予算要求しているとの紹介があり、必要なところに予算措置してほしいとの思いも話され、また医療的ケア児のことで困っているお母さんがいなか、聞いてやってほしい、という室長の大変強い思いが伝わった講義であった。

講義3として、「行政のデジタル化と厚生労働行政」と題し、厚生労働省大臣官房参事官情報化担当である山内孝一郎氏から以下の講義内容で説明がなされた。

はじめに、IT基本法の経緯として、我が国のIT戦略は平成13年の「e-Japan戦略」から始まり、主にインフラ整備とIT利活用が20年前から始まったことが紹介された。出来るところから始めようということで、具体的な取り組みとして、書面を求める行政手続きが22084ある中、基本的にオンラインに馴染まないものを除き、オンライン化が未実施の18612件から取り組むことになり、特に書面が多いものからやるとの事で、労働基準法関連手続や特に年金関係が多いようであるが、15事業の基本計画を策定したところである。あわせて、マイナンバーカードを使い、年金関係以外で省略可能な書類を洗い出したとの事であった。

今年発足したデジタル庁が中心となって、12月中下旬の閣議決定を目指して「新重点計画」を策定し、デジタル大臣が開催する「デジタル社会構想会議」において有識者の意見を聴きながら、進めていく予定であることも紹介された。

最後により良い保健医療介護サービスにつなげていくために、EBPM推進の経緯と国のデータベースの状況に関する説明が資料に基づいてなされた。

政務活動費領収書等貼付用紙

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	5
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

2021/10/31 13:32

領収書 | 国内線

領収書

WEB 3d0ae35465-E7EEQ-133206-0-1000
表示日 2021年10月31日(日)

自由民主党神戸市会議員団 様

金額	¥11,990- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥11,990- (税込))	航空券番号	1010306089212011
		照会番号	MDE6QC

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2021年10月31日(日)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

領収書
Receipt
領収年月日 2021.10.31
金額 ¥20,250 (消費税等込み)
〔クレジット扱い〕
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(40081 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
三ノ宮駅
三ノ宮駅MK34発行 50082-02
印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者	しらくに高太郎	小計(単位:円)	¥32,240-
調査先	「社会保障フォーラム」セミナー (東京)		
調査期間	令和3年11月5日		

令和3年11月22日

市 会 議 長 様

会派の名称

自由民主党神戸市会議員団

会派の代表者の氏名

安達和彦



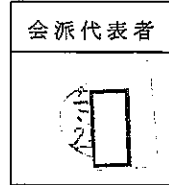
管 外 調 査 に つ い て (届 出)

このたび、下記により管外調査することになりましたので、お届けします。

調査者氏名			
安達和彦 安井俊彦			
月 日	調査先	調 査 項 目	文 書 依 頼 の 要 否 (到着予定時刻)
11・28	樽廻船による下り酒のストーリー再現 到着式 (竹芝地区船着場付近及びメズム東京)	樽廻船による下り酒のストーリー再現実施に伴う到着式への出席及び視察	要 (13:00頃) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
・			要 (: 頃) ・ 否
上記のとおり調査期間は 令和3年11月28日 1日間			備 考
① 議 員 (2名分)		61,120 円	
② 政 務 調 査 員 (名分)		円	
③ 管外調査費合計 (①+②)		61,120 円	調査代表者 安達和彦

[様 式 5]

市 会 議 長 様



令和4年1月19日

会派の名称

自由民主党神戸市議員団

調査代表者の氏名

安 達 和 彦



管 外 調 査 報 告 書

このたび、管外調査をいたしましたので、下記のとおり報告します。

記

1 調査者氏名

安達和彦 安井俊彦

2 調査先

樽廻船による下り酒のストーリー再現 到着式（竹芝地区船着場付近及びメズム東京）

3 調査期間 令和3年11月28日

4 精 算 額

区 分	調 査 者	調査費合計額①	①のうち航空賃	①のうち鉄道賃 (急行料金、座席指定 料金等が必要なもの)
届 出 額	議員2名 政務調査員 名	円 61,120	円 52,160	円
精 算 額	議員2名 政務調査員 名	円 61,120	円 52,160	円
過 不 足 (不足△)		円 0	円 0	円

※航空賃、鉄道賃（急行料金、座席指定料金等が必要なものに限る。）については、領収書を様式18に貼付のうえ提出してください。

5 調査結果の概要

※ 別紙参照

管外調査報告書

自由民主党神戸市会議員団

安達和彦

令和2年6月『伊丹諸白と灘五郷』が日本遺産に登録されました。

江戸時代に灘五郷の酒が、江戸で好評を博した理由の一つに製造直後に「樽廻船」という酒専用運搬船によって比較的短時間で海路江戸へ運ばれたことがありました。わずか57時間で江戸まで運ばれた記録も残されています。

現在新型コロナウイルス感染症禍において、世の中重苦しい毎日であり、特にお酒の業界に於いても甚大な影響が出ています。

そんな重苦しい世の中の空気を払拭するためにも、経済復興の狼煙を上げるためにも、そして何より7年前、『神戸灘の酒による乾杯推進条例』を制定した神戸市会として、その条例に基づき、古くから神戸の地場産業の代表格たる灘五郷のお酒の更なる振興の為、現存しない「樽廻船」に代わりヨットで樽酒を運ぶ樽廻船再現イベントを安井俊彦議員とともに提案致しましたところ、灘五郷酒造組合や神戸小売酒販組合等の関係団体は勿論のこと神戸市の経済観光局、港湾局、第三セクターの神戸観光局、さらには国の文化庁も巻き込む一大イベントになりました。

先ず樽廻船に代わる船をどうするかという問題がありましたが、私が顧問を務める須磨ヨットクラブにお願いして、サザンクロス(□)オーナー・□艇長)というヨットが手を挙げて戴きました。

須磨ヨットクラブにおかれても、コロナ禍の為に一年間あまり活動が出来ていなかったこともあり、クラブをあげてのイベントとして取り組んで戴きました。須磨ヨットクラブのご協力が無ければこのイベントは成功はおろか、実施することすらも不可能でありました。

改めて感謝申し上げます。

11月23日午前8時、サザンクロスは須磨ヨットクラブの僚船とともに、須磨港を出港し午前10時、中突堤西側に着岸。

久元神戸市長、石井西宮市長、嘉納灘五郷酒造組合理事長、三橋神戸小売酒販組合理事長を始め関係者が集い、皆さんが見守る中、樽酒を積んで無事に出航致しました。

記録に残る 57 時間とはいきませんが、安全最優先で江戸を目指して航行し、出航から 5 日後の 28 日午後 1 時に、無事に東京の浜離宮の近くにあるウォーターズ竹芝に於いて到着式が行われました。

到着式には、末松信介文部科学大臣、赤池誠章内閣府副大臣、加田裕之法務大臣政務官、今西正男神戸市副市長等にご出席戴き、盛大に開催されました。

竹芝に来られた一般市民の方々にも樽酒の振る舞いがあり、皆さんにも大変喜んで戴きました。

イベントを提唱させて戴いた安井議員と私は、『樽廻船』ならぬ樽廻ヨットが、無事に東京まで到着するかどうかを見届ける責務もあり、ヨットとは別に空路上京し、到着式に参加させて戴きました。

到着式に参加された灘五郷酒造組合の副理事長で大関酒造の長部社長から、是非毎年このイベントを催行して欲しいとのお言葉が出たのを嬉しく思っています。

コロナ禍で、世の中が暗くなりがちですが少しでも世相を前向きに変えるイベントであったと自負しています。

管外調査報告書

自由民主党神戸市会議員団

安井俊彦

令和2年6月に日本遺産認定を受けた『「伊丹諸白」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』については、地域の魅力的な文化財及び観光資源を国内外に発信しているところです。

この度、その資源において重要な要素のひとつであります「樽廻船と下り酒」を再現するために、実際に神戸から樽酒を積んで船（ヨット）で東京まで運ぶ「樽廻船による下り酒のストーリー再現」を実施することになりました。再現の航海については、令和3年11月23日に中突堤南側岸壁において出発式が行われ、令和3年11月28日には東京 竹芝地区船着場付近及びメズム東京において到着式が開催されました。到着式には、本行事をともに発案した安達和彦議員と出席しました。

当日の到着式には、末松信介文部科学大臣、加えて赤池誠章内閣府副大臣、いずれも伊丹と灘五郷を日本遺産認定した関係官庁としてこの行事を重要視した事によるもので、視察を兼ねてお祝いに駆けつけて下さいました。神戸市からは今西正男神戸市副市長、西尾秀樹経済観光局長、関係者として、灘五郷酒造組合の嘉納健二理事長、長部訓子副理事（大関酒造）等、さらに江戸側として、酒類卸業界を代表して株式会社升本総本店の升本和彦代表取締役副社長等、東京の酒販組合関係者等60～70人が竹芝船着場に立ちました。レセプションが行われたメズム東京では、鏡開きに先立ち、末松信介文部科学大臣、又赤池誠章内閣府副大臣のスピーチがあり、いずれも今回の行事の日本遺産としての意味と価値を述べて下さいました。到着式での私の挨拶の中でも触れましたが、この度の「樽廻船による下り酒のストーリー再現」の実施において重要なことは、まず、灘五郷の先々代の方々が、江戸への感謝の思いと、もう一度江戸の人々に灘五郷の酒を飲んで欲しいとの熱い思いが伝わっていた事、神戸市行政が議員提案を文化遺産として捉えて下さり、酒文化の向上と酒の発展を願い世界へ伸ばそうと考えて下さった事、また国が日本遺産として認定してくださり、今回の行事に補助金65%をつけて下さった事、そして須磨ヨットクラブの大変な御協力と御厚情により、実現できたことであります。

この度の視察を通じ、改めて神戸市の持つ魅力的な文化財及び観光資源をさらに発信していく必要性を感じたところです。

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	6
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

		YMLKGZ 2021年11月18日/18NOV2021
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 26,380 -	税込み TAX INCLUDED
<p>但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.</p>		
お支払い方法 PAYMENT METHOD	現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 Includes payments by cash, credit cards, and others.	
<p>本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.</p>		<p>スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.</p>

**明細書
DETAILS**

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
YASUI TOSHIHIKO	78	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	收受金額
2021/11/28	SKY102	神戸 09:20	羽田 10:25	たす得	11,890円
2021/11/28	SKY113	羽田 17:40	神戸 19:00	普通運賃	14,490円
合計金額					26,380円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者	安井俊彦 安達和彦	小計(単位:円) ¥ 26,380-
調査先	樽廻船による下り酒のストーリー再現の到着式 (竹芝地区船着場付近及びメズム東京)	
調査期間	令和3年11月28日	

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	7
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

		AMD7QY 2021年11月18日/18NOV2021
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 11,290 -	税込み TAX INCLUDED
但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.		
お支払い方法 PAYMENT METHOD	現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 Includes payments by cash, credit cards, and others.	
本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.		スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.

明細書
DETAILS

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
ADACHI KAZUHIKO	68	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	収受金額
2021/11/28	SKY102	神戸 09:20	羽田 10:25	たす得	11,290円
合計金額					11,290円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者 安井俊彦 安達和彦	小計(単位:円)
調査先 樽廻船による下り酒のストーリー再現の到着式 (竹芝地区船着場付近及びメズム東京)	
調査期間 令和3年11月28日	
	¥ 11,290-

使途項目	管外調査費	領収書 整理番号	8
------	-------	-------------	---

(領収書等貼付面)

■ご利用便の領収書

	SKYMARK AIRLINES	AM7339 2021年11月18日/18NOV2021
領収書 RECEIPT		
宛名 RECEIVED FROM	自由民主党神戸市会議員団	様
金額 THE SUM OF	¥ 14,490 -	税込み TAX INCLUDED
<p>但し、旅客運賃・料金として上記の金額を正に受領いたしました。 The above amount was received with thanks as a travel fare/fee.</p>		
お支払い方法 PAYMENT METHOD	現金・クレジットカード・その他お支払いを含みます。 Includes payments by cash, credit cards, and others.	
<p>本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。 This is an electronic display of receipt data.</p>		<p>スカイマーク株式会社 Skymark Airlines Inc.</p>

**明細書
DETAILS**

■お客様情報 / Passenger Information

お名前	年齢	性別
ADACHI KAZUHIKO	68	男

■ご旅程 / Itinerary

日付	便名	出発地	到着地	運賃/手数料/その他	收受金額
2021/11/28	SKY113	羽田 17:40	神戸 19:00	普通運賃	14,490円
合計金額					14,490円

(領収書等が重なり合わないよう貼付してください。請求書や納品書を貼付しないでください。)

(備考) 調査者	安井俊彦 安達和彦	小計(単位:円) ¥ 14,490-
調査先	樽廻船による下り酒のストーリー再現の到着式 (竹芝地区船着場付近及びメズム東京)	
調査期間	令和3年11月28日	